

教育委員の紹介



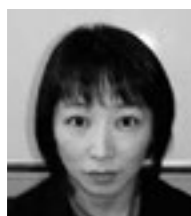
教育長職務代理者
大山 司朗

今、子どもたちを育てるのに地域の力が求められています。「地域そして大人として出来ることは？」と考えるとき、私はまず、「あいさつ」ではとっております。地域で大人同士が「おはようございます」など元気に挨拶を交わし、子どもたちに「おはよう」「おかえり」「元気だねえ」などと積極的に声をかけるなど、地域が元気な挨拶であふれる町であれば、これが健全な子どもたちを育てる道につながるのでは、とっております。頑張ります。



教育委員
木下 信博

教育全般についてさまざまな課題が生じています。学校、家庭、地域など、社会全体が協力して取り組んでいくことが重要だと、強く感じています。また、家庭は教育の原点でもあり、社会生活に必要な基礎訓練・しつけの場でもあります。子どもにとって、親は最初の教師と言われております。模範から始まります。善悪の区別を身に付けてほしいものです。教育委員として「長洲町教育振興基本計画」に基づき、教育の振興を図って参ります。



教育委員
松岡 友美

教育委員として、4年目に入り、まずは町民の皆さんに対し、日頃の教育活動へのご理解とご支援に深く感謝申し上げます。

長洲町の子どもたちを「真ん中に！」家庭・学校・地域のより一層の“連携”が重要になります。本年度も、「ふるさと長洲町」を心から愛し、将来を担っていく事の出来る「人づくり」を目標に、「心を育てる」環境づくりに努めて参りたいと思っております。



教育委員
伊津野 照子

本年度、教育委員会が新しい制度となり、長洲町教育振興基本計画も策定され、長洲町の教育も新しい段階へ入ってきました。

変化していく社会の中で、いろいろな課題がある教育全般ですが、その中でも今後は、ますます子どもたちに「生きる力」を育むことが大切となっています。

学校・家庭・地域がその連携を密にし、子どもたちが夢を持ち、笑顔で過ごせる学校・地域を目指して活動していきたいと思っております。

教育ながす

NO.60

編集：長洲町教育委員会

- ☆教育長あいさつ…………… 32
- ☆教育委員・学校紹介…………… 33
- ☆転入の先生紹介…………… 35
- ☆長洲町の教育…………… 36
- ☆幼児教育…………… 37
- ☆各課事業紹介…………… 38

ごあいさつ



教育長 松本 昇

平成27年4月1日に教育委員会制度が改正され、3月議会において、新制度に基づき新教育長として任命をいただきました。新たな気持ちで長洲町教育行政に努めてまいります。

**「ふるさとを愛し、夢をもって
未来を切り拓く人づくり」
～ 子どもを真ん中に ～**

「ふるさとを愛する気持ちを育てたい」

家族に愛され、愛していく気持ちは安定感のある人格の形成の基礎となり、その安定感はあるふるさとを感じ、「ふるさとを愛する」気持ちに発展していきます。

「ふるさと」は成長とともに「校区」から「長洲町」・「熊本県」と広がり、グローバルな感覚の成長にともない「日本」を愛する気持ちに高まり、国際感覚豊かな世界の平和と人類の幸福に貢献できる人になっていきます。ここに「ふるさと」を愛する気持ちを育てることの重要性があります。

長洲町教育委員会は夢を持って、未来を切り拓く人づくりを目指すために、子どもを真ん中に据え、ふるさとを愛する気持ちを育てることから教育を創造していきます。

そのために以下の点を重点項目として長洲町の教育の充実に努めます。

- ① 幼・保・小・中の連携を強化します。
- ② P T Aと連携し、家庭学習の充実および携帯やスマホの徹底に努めます。
- ③ 熊本版コミュニティ・スクールを推進します。
- ④ フッ化物洗口を全小学校・全中学校で実施します。
- ⑤ 必読書を選定し読書活動日本一運動をさらに推進します。
- ⑥ 計画的に郷土学習を実施することで、「郷土愛」を育てていきます。
- ⑦ A L Tを活用し、外国語教育を充実します。
- ⑧ 各種スポーツ団体の育成・支援に努めます。
- ⑨ 未来館を文化と芸能の拠点として文化の振興に努めます。
- ⑩ 文化財や郷土芸能の保護と継承に努めます。

町民の皆さんにはご理解とご支援を引き続きお願いいたします。

小中学校の児童生徒数

平成27年5月1日現在 (単位：人)

学校名	男	女	合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年
六栄小学校	118	109	227	29	38	48	42	34	36
腹赤小学校	101	97	198	38	33	34	29	30	34
長洲小学校	142	121	263	40	47	46	49	40	41
清里小学校	49	37	86	11	12	16	12	16	19
腹栄中学校	100	116	216	73	73	70			
長洲中学校	91	91	182	59	63	60			



小・中学校の紹介



六栄小
校長 藤原 伸作
教頭 塩山 浩人



教育目標

夢の実現に向け、「生きる力」を身につけた子どもの育成
～笑顔あふれ、瞳かがやく、
「けやきっ子」の育成～

今年の取組

本年度は、新1年生29名を迎え、全校児童227名、全職員20名でスタートしました。
六栄小の合い言葉である①じめ(=キビキビ)、②るき(=にこにこ)、③づき(=はきはき)のある子どもたちを育てていきます。また、今年、熊本県教育委員会の学力充実研究推進校としての研究発表の年であり、算数を中心に「学び合い」「立腰」をキーワードに、更なる「確かな学力」の育成を図っていきます。

腹赤小



校長 高森 秀一
教頭 野間 幸嗣



教育目標

自信と誇りに満ち、「生きる力」を身につけた子どもの育成

今年の取組

古い歴史を有する腹赤の里。地域に包まれて育つ活気ある子どもたち。長洲町教育振興基本計画の理念のもと、郷土や母校に誇りを持ち、夢をもって未来を切り拓く子どもを育てるために、「学び合う、喜び求めて腹赤小」のスローガンを掲げ、算数の研究発表会を核にして、198名の子どもたちの可能性をさらに伸ばしていきます。
○確かな学力の向上…算数の研究発表会
読書活動日本一運動
○豊かな心の育成…長洲ふるさと学習の推進
あいさつ 無言そうじ
○健康・体力の向上…学校行事の充実
適正で魅力ある運動部活動の推進

転入の先生紹介

氏名(住所)
前任校



六栄小学校

前任校
氏名(住所)
前任校

〈前列〉
村上 弦大 (玉名市)
子ども総合療育センター
尋木 啓一 (玉名市)
伊倉小学校

〈後列〉
片山 春美 (玉名市)
腹赤小学校
石井 莉沙 (荒尾市)
長洲小学校
熊田 理香 (長洲町)
清里小学校



腹赤小学校

前任校
氏名(住所)
前任校

〈後列〉
宮崎 由理 (荒尾市)
新任
今村 美幸 (玉名市)
新任
武藤 美沙 (長洲町)
新任
山村 眞理 (長洲町)
小天山小学校
吉村 理香 (玉名市)
長洲小学校
曾我 史子 (玉名市)
新任

〈前列〉
平川 揚子 (玉名市)
鍋小学校
日根野裕美 (玉名市)
高森 秀一 (玉名市)
内田 咲 (熊本市)
増藤 孝成 (長洲町)
熊大附属小学校



長洲小学校

前任校
氏名(住所)
前任校

〈前列〉
小池 亮輔 (長洲町)
新任
松永 光親 (玉名市)
清里小学校
豊永 悠 (合志市)
新任

〈後列〉
上村 美希 (玉名市)
新任
高島 裕子 (玉名市)
小天山小学校
宮村真由美 (長洲町)
長洲中学校



清里小学校

前任校
氏名(住所)
前任校

古賀 雅子 (長洲町)
腹赤小学校
和田 寿子 (荒尾市)
新任
西岡 秀将 (玉名市)
新任
城 祐治 (長洲町)
来民小学校
谷口 忍 (荒尾市)
府本小学校
島田 真美 (玉名市)
玉名町小学校



腹栄中学校

前任校
氏名(住所)
前任校

井上 和子 (長洲町)
六栄小学校
大野 隆紀 (長洲町)
新任
片山 興平 (玉名市)
荒尾第三中学校
長崎 辰美 (玉名市)
笠明中学校
西丸 月美 (和水町)
有明中学校
永杉 眞弓 (南関町)
玉名中学校



長洲中学校

前任校
氏名(住所)
前任校

〈前列〉
日根野 聡 (玉名市)
牛深中学校
宮村 律子 (長洲町)
腹栄中学校
出山 明代 (長洲町)
腹栄中学校

〈後列〉
早野 清 (玉名市)
荒尾海陽中学校
平島 勇人 (玉名市)
玉名中学校
柴田 良哉 (玉名市)
玉名中学校



長洲小

校長 松永 光親
教頭 左村 良一



教育目標

豊かな心と確かな学力を身に付け、心身ともにたくましく、ふるさとを愛し夢の実現をめざす児童の育成

今年の見どころ

- ～ふるさとを愛し夢の実現をめざす長洲っ子の育成～
郷土や母校に誇りを持ち、夢の実現をめざす児童を育成するために「社会を生き抜き未来を切り拓く力」を育む指導体制を確立し、学校・家庭・地域との連携・協働を深め、喜びあふれる学校づくりを推進します。そのために、特に以下の3点について意識し、子どもたちが実感する場面をたくさん作っていきます。
- 学 ぶ 喜 び: 意欲的で、しかも自ら学ぶ主体性があり、そして自ら考え行動できること
- つながる喜び: 友だちを大切にできる、しかも助け合い・支え合い・学び合いをしながら課題解決ができること
- はたらく喜び: よく働き、汗をかくことに喜びを感じ、郷土を大切にすることを実感すること



清里小

校長 城 祐治
教頭 井出 尚子



教育目標

「豊かな心」を基盤に、「確かな学力」と「健やかな体」の育成による三位一体の育ちを図り、夢を持って何事にも挑戦する児童の育成

今年の見どころ

- 清里小学校は、いつの時代も校区の皆様温かく見守られ、育てられてきました。そんな本校のよき校風と特色ある教育活動を継承・発展させながら、全職員が心をつなぐ日々の教育活動に取り組んでいきます。
- 本年度、本校では「学校の [が] は、がんばる力の [が]」を合い言葉に、何事にも最後まであきらめず、夢を持って挑戦する児童の育成に努めます。今まで「できなかったこと」が「できるようになること」、今まで「分からなかったこと」が「分かるようになること」は、とても「すごいこと」「素晴らしいこと」です。保護者、地域、職員が一体となって主体性のある児童の育成を図り、校訓である自ら「気づき・考え・行動」する子どもたちを育てていきたいと考えます。
- 保護者の皆様、地域の皆様どうぞご協力をよろしくお願いいたします。



腹栄中

校長 福島 英士郎
教頭 中島 恒士



教育目標

～笑顔追求(腹栄中大好き)、
日々の小さな努力でスクールプライドの育成～

今年の見どころ

- 本年度は新入生73名を迎え、全校生徒216名が自らの夢や希望の実現に向けて、挑戦し続けることのできる学校作りをめざし、職員が一致団結して頑張ります。
- 特に3年生をスクールリーダーとし、「確かな学力」「豊かな心」「健康・体力」の向上をめざし、反復徹底学習による基礎学力の確実な習得と活用、学校行事等への徹底した取組による自尊感情の向上を行い、腹栄中生としてのスクールプライドを育成します。



長洲中

校長 船津 巧
教頭 平島 勇人



教育目標

豊かな心と確かな学力を兼ね備え
夢に向かってたくましく生き抜く生徒の育成

今年の見どころ

- 全校生徒182人の一人ひとりが、自らの夢や希望に向かって全力で挑戦するとともに、互いの思いを大切に学校(みんなが「来たい」と思う学校・みんなが「期待」する学校・みんなを「鍛える」学校)作りのために、全職員が一致団結して頑張ります。
- また、生徒会は、「あいさつ日本一の学校づくり」を合い言葉に日々努力を重ねています。
- 21世紀をたくましく生き抜く「豊かな心」と「確かな学力」を全生徒が身につける教育活動をめざします。



長洲町PTA連合会
会長 久村 美幸

明るい挨拶を保護者から

町PTA連合会会長の重任を受け、何ができるかわかりませんが、子どもたちの安全と幸せのために少しでもお役に立ちたいと思っています。また、長洲町の子どもたちは、町全体の保護者で育てていきたい、全ての子どもに大人として温かい気持ちを持って接していきたいと思っています。

明るい挨拶が、一言の励ましが、子どもたちをよりよく成長させることができると信じて、私自身から頑張っていきます。

平成27年度 長洲町の教育

基本理念

ふるさとを愛し、夢をもって未来を切り拓くひとづくり
～子どもを真ん中に～

目指す姿

- 1 社会を生き抜く力を備えた人
- 2 自己を愛し、他者を大切に思う心を持った人
- 3 ふるさとの自然や伝統・文化を愛し、グローバルな感性を持った人
- 4 生涯を通じて学び、夢・生きがいを持った人

“認め・ほめ・励まし・伸ばす”教育行動指標を踏まえた教育の実現を目指して

学校教育

「確かな学力」の育成 「豊かな心」の育成 「健康・体力」の向上

開かれた学校
「熊本版コミュニティ・スクール」

長洲ふるさと学習 学校支援本部事業
歯・口の健康づくり ALTの活用
夢の教室 ものづくり(木育)の推進
道徳教育の充実 読書活動 日本一運動

学力調査の活用・学校評価の活用
学校・家庭・地域の連携協力

- ④確かな学力の育成
- ⑤豊かな心の育成
- ⑥健康・体力の向上
- ⑦食育の推進
- ⑧キャリア教育の推進
- ⑨環境教育の推進

- ⑩特別支援教育の推進
- ⑪開かれた学校づくりの推進
- ⑫教育環境の充実
- ⑬学校、家庭、地域の連携協力

連携・協力

家庭教育・就学前教育

- ①家庭教育力の向上
- ②幼稚園・保育所における教育・保育の充実
- ③保護者の経済的負担の軽減



くまもと家庭教育10か条
早寝早起き朝ごはん
「親の学び」プログラム

社会教育

- ⑭人権教育の推進
- ⑮生涯学習の推進
- ⑯公民館活動の充実
- ⑰社会教育団体の指導、育成
- ⑱青少年・青少年団体の健全育成
- ⑲文化団体の育成と文化事業の充実
- ⑳社会教育施設の整備等
- ㉑魅力ある図書館事業の推進
- ㉒生涯スポーツの推進
- ㉓社会体育施設の整備等



中学校区3校連携部会

人権尊重の精神をはぐくむ人権教育を推進する

教育基本法 学習指導要領 県の教育方針 熊本県教育振興計画 第2期くまもと「夢への架け橋」教育プラン
義務教育課の取組の方向 人権教育取組の方向 体育保健課取組の方向 社会教育課取組の方向
特別支援教育取組の方向 玉名教育事務所 (教育指導の重点・健康教育取組の重点・社会教育取組の重点)

学校法人有明中央学園 ひまわり幼稚園

「豊かな心の絆」

園長 菅原 雅子

ひまわり幼稚園では、キャッチフレーズ「ゆめのたねいっぱい」のように幼児にいろいろな種を蒔き、各々に成長して世界に一つしかない素敵な花を咲かせています。

昨年の「教育ながす」に豊かな心育成について園の方針などは掲載しましたので、重複を避け今回は、温かい愛情の糸で結ばれたお話しの一例を紹介します。

今年も三月に卒園児と一緒にご両親が「お蔭で〇〇大学に合格できました」続いて一週間後にまた、別の母親が卒園児の息子と医学部合格の報告に来園されました。教職員一同とても喜び、至福の時を過ごす事が出来ました。年度末そし

て、新学期の準備と毎日が多忙な三月ですが疲労も一瞬で消え「よし、また頑張ろう」とスイッチが切り替わります。卒園後何年も会っていない子や、親御さんと先生との空白もたちまち昔にタイムスリップ。年をとった私でさえもその頃の関係にすぐ戻り、幼児期の話に花が咲きます。

卒園式の時、保護者へ「盆栽のように伸びる芽を摘まず、今咲いている桜のように、立派な大木に育ててください」とよく話しをします。(親のペットではないのですから)しかし親という字の如く「木の上に立って見る」つかず離れず子育てを楽しんでほしいと希望を述べます。

それから、十余年、再び幼稚園の門をくぐって「きれいな花が咲きました。見えない根っこ(幼児教育)のお蔭です」この言葉に、いやいやこちらが「有難う」

と感謝の気持ちでいっぱいです。また、今年も元気をいただきました。これからも子どもたちが夢や希望を持ち、自分の足で歩む、生きる力を身に付けるために、大自然と多く触れ、美しいものを素直に美しいと思う心や豊かな人間性をより一層育む教育をしようとして職員で意を強くした春でした。



学校法人 松本学園 長洲幼稚園

「豊かな心」を育むために

園長 吉村 シズ代

本園は、「心豊かに明るくたくましい子どもの育成」を目標に掲げ、教育を行っています。幼児の心を育て

ること、すなわち道徳性の芽生えを培うことは、幼児教育の最重要課題です。まずは、家庭と連携して、基本的な生活習慣や生活リズムの定着に取組み、心の安定を図ります。本園の日課となっているキッズタイムでは、毎朝十分間、全園児が園庭に出て体を動かします。心も体も「快」になり、意欲的にその日の活動に取り組んでいます。子どもは、遊びや生活の中で人と関わり、善悪の判断力や決まりを守る態度を身に付け、他者への思いやりの気持ちや生命尊重の心を身に付けます。仲良く遊んでも、時には喧嘩をしたり思い通りにならない事や葛藤を経験し、自己抑制、自己調整、自己発揮を繰り返しながら成長しています。教師は温かく見守り、心の力を育てるための意図的計画的な環境づくりや支援を行っています。

読書や絵画制作、音楽、体育遊び園外保育など、さまざまな活動を取り入れ、表現力や感性を豊かにし、意欲を高めて子どもの可能性を伸ばします。保護者も色々な行事に積極的に協力していただきます。大切な幼児期を家族や周りの人に愛され満たされて過ごした思いは生涯子どもの心の中に温もりとして残ります。その経験が、他者への「優しさ」につながるのです。

6月から新園舎での生活が始まります。保育所の子どもたちとの新しい出会いや交流で、心動かす体験が増え、更なる成長が期待されます。



生涯学習課の紹介

社会教育委員会

社会教育法および長洲町社会教育委員条例に基づき、委員6人を配置し、社会教育に関する諸計画の立案のほか教育委員会に対して、助言を行うなど幅広く活動しています。

ながす未来館運営委員会

ながす未来館条例に基づき、委員8人を配置し、教育、学術、文化振興など、ながす未来館での事業計画や事業内容・長洲町図書館の管理運営等について協議を行い、未来館・図書館の適正な運営・維持管理に努めています。

スポーツ推進委員

スポーツ基本法に基づき、委員15人を配置し、町体育行事への参加協力のほか、地域へのスポーツ指導や町のスポーツ事業への指導や助言、スポーツ振興イベントの企画・運営など子どもから高齢者までの誰もがスポーツに親しむことができるよう活動しています。

『人権教育推進事業』

長洲町人権教育推進協議会において、幼稚園・保育所職員、小中学校児童生徒・保護者や関係各団体・企業等の代表者、住民の方を対象に、人権教育研修会や講演会を開催し、人権教育の意識の高揚を図るとともに、啓発活動に努めています。

『家庭教育推進事業』

幼稚園・保育所、小中学校の児童生徒や保護者、教職員、地域住民の方を対象に、世代間に応じた、子育てや家庭での教育などをテーマに研修会を開催しています。

『読書啓発活動』

町図書館の適正な運営と維持管理をはじめ、魅力ある図書館資料の充実に努めるとともに小学生を対象とした町児童読書発表会を開催し、童話に親しみ、読書意欲の向上を図っています。また、すべての赤ちゃんと保護者が絵本を通して、心ふれあうひと時を持つため、絵本を無料配布し、読み聞かせの方法やアドバイスなどを行うブックスタート事業を行っています。

『放課後子ども教室推進事業』

町内全小学校で週2回、放課後に空き教室を活用し、地域のボランティアや運営スタッフの協力のもと、子どもたちの安全・安心な活動拠点として、「スポーツ・文化活動」「学習活動」などを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。

『地域教育コーディネーター育成・活用事業』

学校からの要望を把握し、協力してくれる地域のボランティアを探して学校を支援する取り組みを行っています。また、学校と地域の橋渡しをしているコーディネーターを育成するとともに地域ぐるみで子どもたちを育てる地域教育力の向上に努めます。

『競技スポーツの推進』

町体育協会と連携し、郡民体育祭、玉名駅伝大会への選手・役員派遣、各種団体が主催する大会等への協力を行いながら、町スポーツの競技力向上に努め、スポーツ関係団体の自主・自立のための支援を図ります。

『生涯スポーツ振興事業』

町民参加のスポーツ大会である「ソフトボール大会」「ペタンク大会」「体育祭」「駅伝大会」などの各種大会を開催し、スポーツ活動の楽しさと健康増進、親睦融和を図るとともに、長洲にここクラブや総合スポーツセンター指定管理者(株)サンアメニティと連携し、様々なスポーツ活動を推進します。

事業紹介

学校教育課の紹介

高松 孝二	山本 律子	今村 憲治	長洲中学校	村上 克子	吉田 一明	増岡美知子	腹栄中学校	竹下 浩之	川津 壽治	恒松 新一	清里小学校	伊藤壽賀子	高松 一馬	北野 誠司	長洲小学校	中村 晋	浦田 明子	田上 蘭子	腹赤小学校	堀本美由紀	児玉 清一	木村 守	六栄小学校	学校評議員
	織田 明人	尾上 恵子		馬場 美彦	西川 勝博			内倉 エリ		池上よしみ		吉村シズ代	松永フミ子			村上 喜誠	村上 喜誠			猿渡 秀樹	前廣 展子			

『就学援助制度』

経済的理由により就学が困難と認められる児童又は生徒の保護者に対し、教育に係る費用の一部を援助することにより義務教育の円滑な実施を図る制度です。
◆援助内容
学用品費、学校給食費、修学旅行費、医療費等
※学期途中の転校者や、諸事情により経済状態が悪くなった場合は、随時申請を受付けています。

『教育委員会議』

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、学校教育や文化・スポーツなどを含む社会教育に関する事務を管理・執行しています。
また、教育施策を具体化した地域教育計画の主体として、その組織・運営にあたる地域教育の責任機関でもあります。

『児童生徒自立支援員』

「ハッピーリレー」と称した教育相談センターを設置しています。児童生徒自立支援員は、町内小中学校を巡回して、さまざまな悩みを抱えた児童生徒の相談支援を行っています。また、「子育ての不安」、「発達」、「不登校」、「しつけ」等の子どもの育ちに関する相談にも対応しています。

『夢の教室』

青少年の健全育成のため、平成22年度から日本サッカー協会に業務委託して、「夢の教室」を実施しています。現役または元プロスポーツ選手を「夢先生」として迎え、小学校5年生と中学校2年生を対象に、夢を持つことの大切さや仲間と協力することの大切さなど実技と講義を通して子どもたちに伝えています。

『JETプログラム～ 語学指導を行う外国人青年招致事業』

地方自治体が総務省、外務省及び文部科学省の協力の下に実施しているJETプログラムのひとつに「ALT(外国語指導助手)」があります。ALTは、町内の小中学校で、日本人の先生と一緒に授業を行います。
また、学校生活のいろんな場面で子どもたちと異文化コミュニケーションを実践し、地域に溶け込んで太鼓や華道など日本文化にふれあう活動を行っています。

事業紹介

教育ながす 題字

腹赤小学校6年
田頭 有沙さん

好きな教科は体育です。
週に1回、ピアノのレッスンと習字を習っています。
将来は、看護師になって、病気の人を助ける仕事をしたいです。

